

明るい選挙ポスターコンクール 入賞者決定

入賞者一覧

部門賞	小学校低学年の部			小学校高学年の部			中学校の部		
	氏名	学年	学校名	氏名	学年	学校名	氏名	学年	学校名
1等	井出 柚希	1	函嶺白百合学園小学校	安藤 心香	5	函嶺白百合学園小学校	白鳥 悠悠美	3	箱根中学校
2等	本田 結海	2	箱根の森小学校	今 暖和	4	仙石原小学校	小野田 結月	1	箱根中学校
3等				大石 果歩	5	函嶺白百合学園小学校	大須賀 結衣	3	箱根中学校
佳作				小村 仁子	4	函嶺白百合学園小学校	久保 美月	1	箱根中学校
佳作				小村のぞ実	6	函嶺白百合学園小学校	鈴木 悠仁	3	箱根中学校

「明るい選挙」をテーマとして、町明るい選挙推進協議会が毎年実施しているコンクールに、町内の小・中学校の児童および生徒から58点の応募があり、審査の結果、次のとおり入賞者が決まりました。

(敬称略)



函嶺白百合学園小学校 1年
井出 柚希さん



函嶺白百合学園小学校 5年
安藤 心香さん



箱根中学校 3年
白鳥 悠悠美さん

〔小学校低学年の部〕

〔小学校高学年の部〕

〔中学校の部〕

各部門1等の作品

防火ポスターコンクール 小村のぞ実さんの作品がポスターに!

入賞者一覧

部門賞	6学年の部		5学年の部		4学年の部	
	氏名	学校名	氏名	学校名	氏名	学校名
最優秀賞	小村のぞ実	函嶺白百合学園小学校	塩谷 優晴	恵明学園小学校	小村 仁子	函嶺白百合学園小学校
優秀賞	内堀 夏華	仙石原小学校	安藤 心香	函嶺白百合学園小学校	井上 春楓	恵明学園小学校
優良賞	小田 季月	恵明学園小学校	米山 琥珀	湯本小学校	三瓶 美幸	恵明学園小学校

今回で35回目となる防火ポスターコンクールについて、今年は町内の小学生を対象に募集したところ、20点の応募があり、審査の結果、次のとおり入賞作品が決定しました。

(敬称略)



6学年の部 最優秀賞作品



5学年の部 最優秀賞作品



4学年の部 最優秀賞作品

最優秀賞作品の中から小村のぞ実さんの作品を火災予防の意識向上のため啓発用ポスターに採用、町内の事業所や観光施設などに配布し、火災予防に役立てます。

「姉妹都市洞爺湖町応援ツアー」の参加者募集!

9月6日に発生した「北海道胆振東部地震」によって、姉妹都市である洞爺湖町では、倒壊等の大きな被害はなかったものの、観光面で影響を受けています。

大涌谷周辺での火山活動活発化の際には、洞爺湖町が実施した箱根応援ツアーに洞爺湖町側から大勢の方に参加していただき、大変な元気をいただきました。

今度は私たちが洞爺湖町に元気を届けたいと思います。

期日 12月18日(火)~20日(木)の2泊3日

参加費 1人35,000円

募集人員 100名

対象者 箱根町内に在住・在勤の方とその家族

申込期限 11月22日(木)

申込方法 観光課および各出張所の窓口、町ホームページにある参加申込書に必要事項を記入のうえ、FAXにてお申込みください。

照会先 観光課 ☎85-7410



平成31年 箱根町成人式

20歳を迎えられた皆さんの新しい門出をお祝いする、成人式を開催します。

来年の成人式では、先に募集した成人式実行委員の皆さんによって、式典終了後に予定している交流会の企画が現在検討されているところです。

就学や就職で、町外にお住まいの方にも声をかけていただき、多くの仲間との再会のきっかけとなり、将来の夢などを語り合う、思い出に残る楽しいひとときを過ごしてみませんか。

日時 平成31年1月14日(月) 11時~13時頃

場所 湯本富士屋ホテル グランドコンベンションホール「箱根」

対象 平成10年4月2日、平成11年4月1日までの間に生まれ、町内に在住している方

※実家などが町内にあり、就学や就職で町外に在住している方も出席できますので、希望の方は問い合わせください

内容 式典(新成人代表のことばなど)、記念写真撮影、交流会

その他 成人式当日には、案内状を持参してください。

(案内状は、対象となる方へ、10月下旬に発送しています)

照会先 教育委員会生涯学習課 ☎85-7601

年末調整説明会

日時 11月14日(水)13時30分~16時

場所 仙石原文化センター 照会先 税務課 ☎85-7750

教育委員会委員の任命

町議会の同意を得て、橋口裕子さん(元 湯本小学校長/湯河原町)が教育委員に任命されました。橋口さんは新任で、10月20日から任期4年となります。

照会先 教育委員会学校教育課 ☎85-7600

ひとりでお悩まないで相談してみませんか 不妊治療費と不育症治療費の助成

赤ちゃんが欲しいのになかなか妊娠しない、妊娠しても流産を繰り返してしまふ、そのようなご夫婦を支援するため不妊治療費と不育症治療費の助成を行っています。

お子さんを希望して1年を過ぎてても妊娠されないご夫婦、流産などを2、3回繰り返している方などにつきまして、保健師が相談をお受けいたします。

不妊・不育の治療を受けている方も治療内容が助成対象になるか気軽に電話で相談してください。

なお、特定不妊治療支援については、神奈川県小田原保健福祉事務所保健福祉課で対応しています。

照会先 子育て支援課 ☎85-9595
小田原保健福祉事務所 ☎0465-3218000